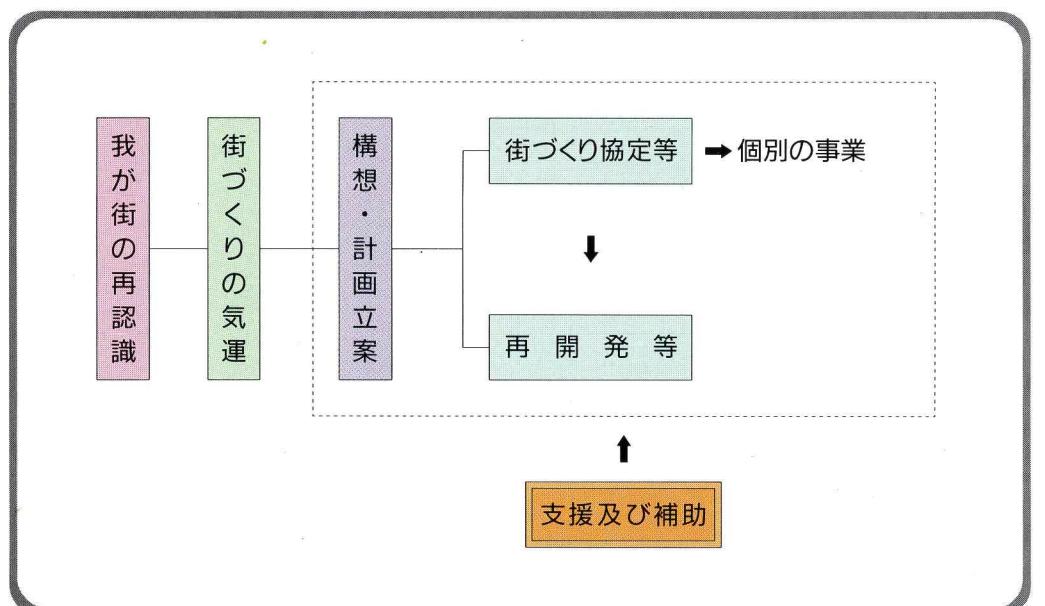


街づくりの進め方

今後みなさんと中心市街地の街づくりを進めて行くために、協議会・勉強会等を開催し、今回提案したマスタープランの充実及び見直しを図っていきたいと思います。

この協議会・勉強会等の成果として街づくり協定等を締結することができた地区については、出来るかぎりの支援を行い、具体的な整備を順次行っています。

みんなの理解と熱意による街づくりの気運の高まりと自らが描く我が街の将来像が必要です。つきましては、みんなの地区をもう一度見直し、将来の島原について考えてみてください。



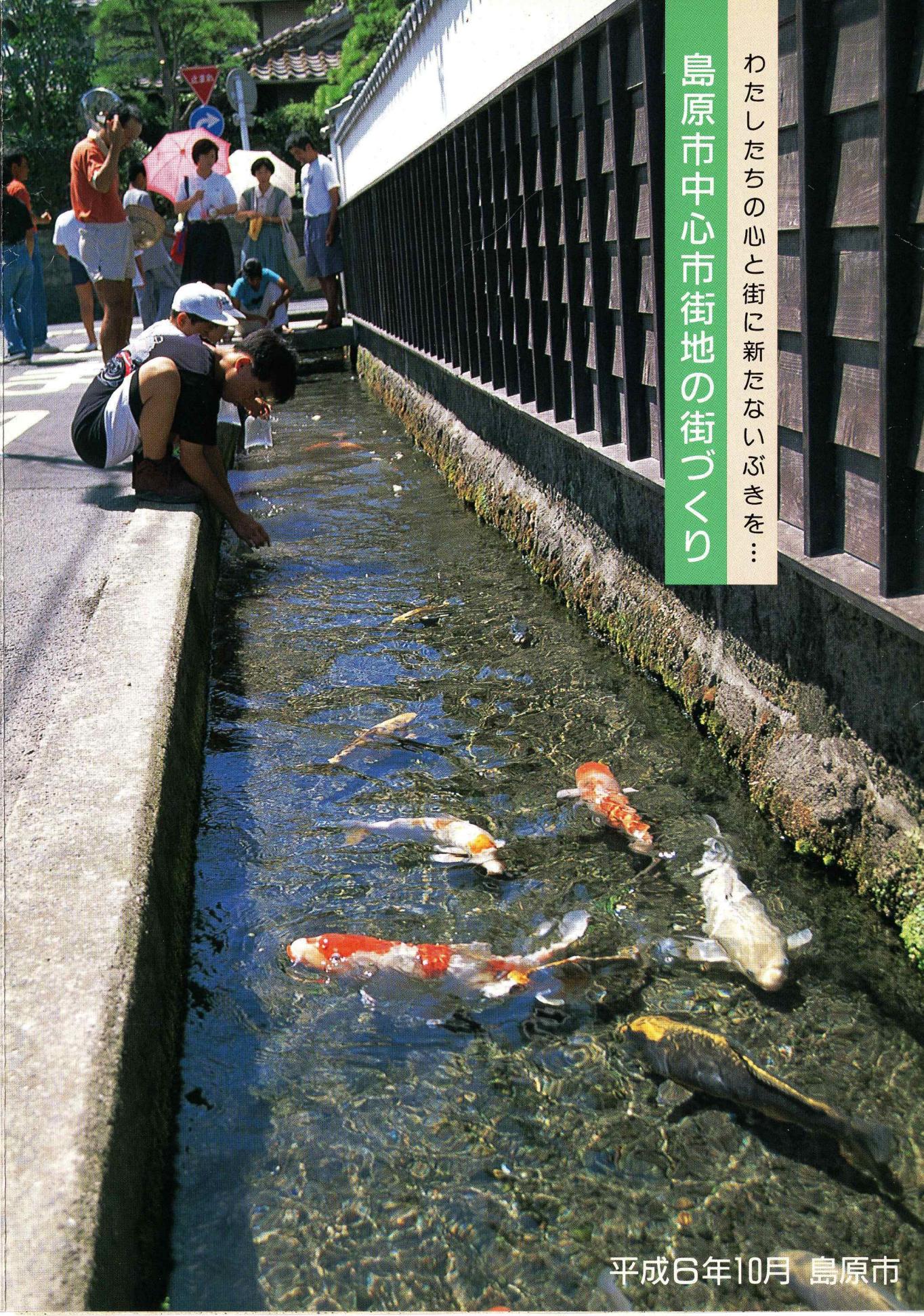
ご相談の窓口

島原市役所 都市整備課

☎ 63-1111

わたしたちの心と街に新たないぶきを…
島原市中心市街地の街づくり

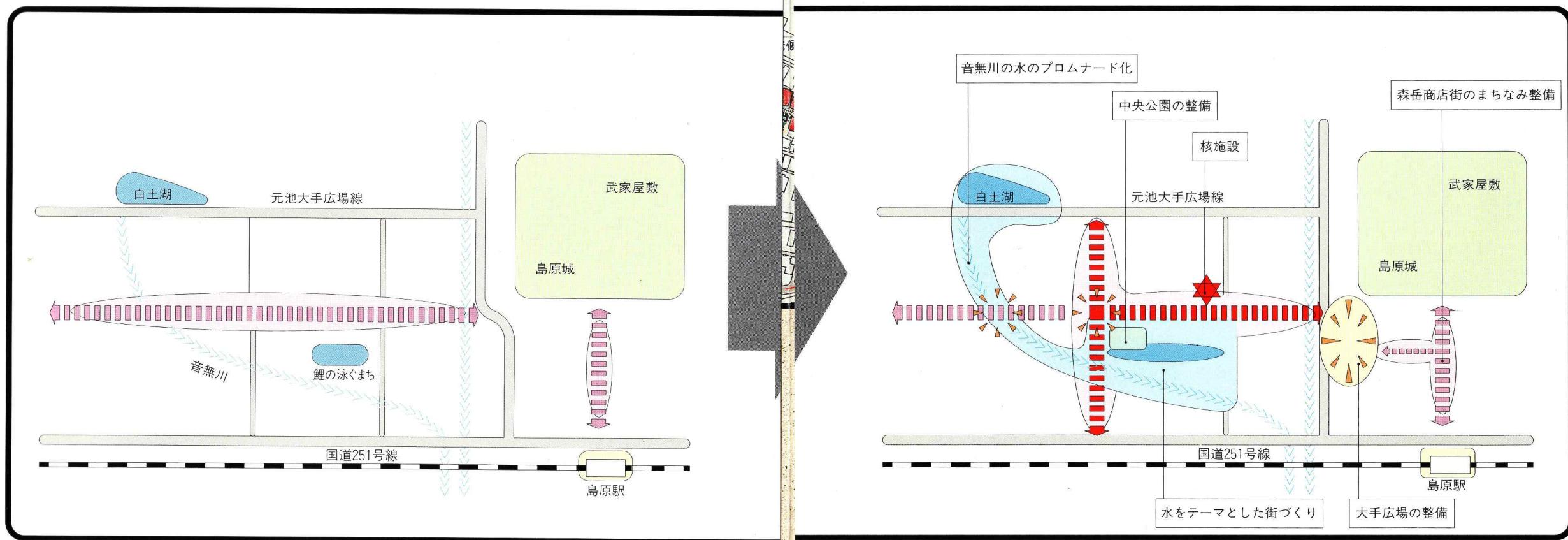
平成6年10月 島原市



中心市街地の街づくり

普賢岳の噴火に起因する火碎流・土石流が市民の生活を直撃している現在、災害対策の推進が格別に急務となっています。しかし、こうした状況の中にはあっても私達はこの島原で力強く住み続け、島原の復興に向けて着実に前進していかなければなりません。そのためには、私達の気持ちを上向きにする目標、すなわち夢が必要であり、そして、島原に住み続けることに張り合いが持てるよう島原の街を楽しみ、かつ、誇りに思う状況をつくることが大切です。そこで、長い間市民のみならず半島の人々にとって“ハレ”的場であった城下(中心市街地)に活力を取り戻し、『市民の心の支え』、『未来の島原の礎』となる街づくりを災害復興と歩調を合わせながら推進していくことをします。

中心市街地整備概念図



中心市街地整備の方針

1. 市街地骨格の整備

メリハリのない商店街構造に正面性や節目を持たせるとともに、自動車によるアクセス条件の向上を図るため、道路パターンの改良、駐車場整備を進める必要があります。

2. 活性化の核づくり

商店街の中心部に位置する国光屋跡地を活用して、中心市街地の活性化の起爆剤となるべき核施設を建設しなければなりません。

3. 魅力スポットのネットワーク的整備

「島原の湧水」をテーマとした一連の魅力スポットを整備するとともに、それらを点から線、線から面へと空間的に連続させることが重要です。

4. 新規住宅建設の誘導

商店等の小規模な再開発事業の推進に併せて、中心市街地における新規住宅建設を誘導します。

街づくりマスターplan

このマスターplanは、中心市街地を活力ある街として再生するために必要と考えられる事項を総合的に提案したものです。したがって、この中にはすぐにでもスタートできそうなものがある一方、容易に手をつけられそうにもないものも含まれています。

このマスターplanは、これから、みなさんの街づくりに対する理解と熱意のもとに市民と行政が協力しあって具体化されるものです。

これらの提案事項の中から、関係者のみなさんの合意が得られたものから順次具体的な事業に着手したいと考えます。

1 市街地骨格の整備

●堀町縦線(水頭通り)の拡幅整備

来街者・地域住民の利便性の向上を図るために、アーケード街西側堀町縦線の拡幅整備が必要です。

●大手広場の整備

城下町・島原の象徴的広場として、街に節をつけるような役割を果たす市民の広場として、様々な人が出会える都市広場を整備することが望れます。

●駐車場の適正配置

賃物客・観光客等の歩行者動線と来街者の車のアクセス動線の共存を図るため、広域からのアプローチ道路である国道251号、元池大手広場線、大手折橋線の近傍に駐車場を適切に配置することが重要です。

市街地再開発事業によって設置される駐車場については、補助対象となります。

●商店街の個性化

メリハリなしに長く伸びている商店街にいくつかの節を設け、各商店街の個性、表現の手掛けりとしたいと思います。そして、一定の見通しが立った段階で、アーケードや床舗装の再整備、照明、看板、サイン等のデザインづくり、店舗の外観の調整等を検討していきたいと思います。

特定商業集積法に基づいて、その基本構想が採択されるとアーケード、カラー舗装等の商業基盤施設に対する補助が可能となります。

2 活性化の核づくり

●国光屋跡地の利用

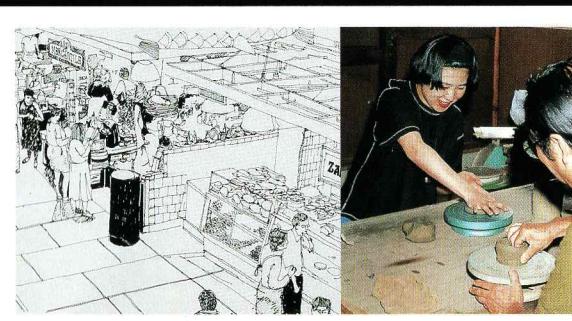
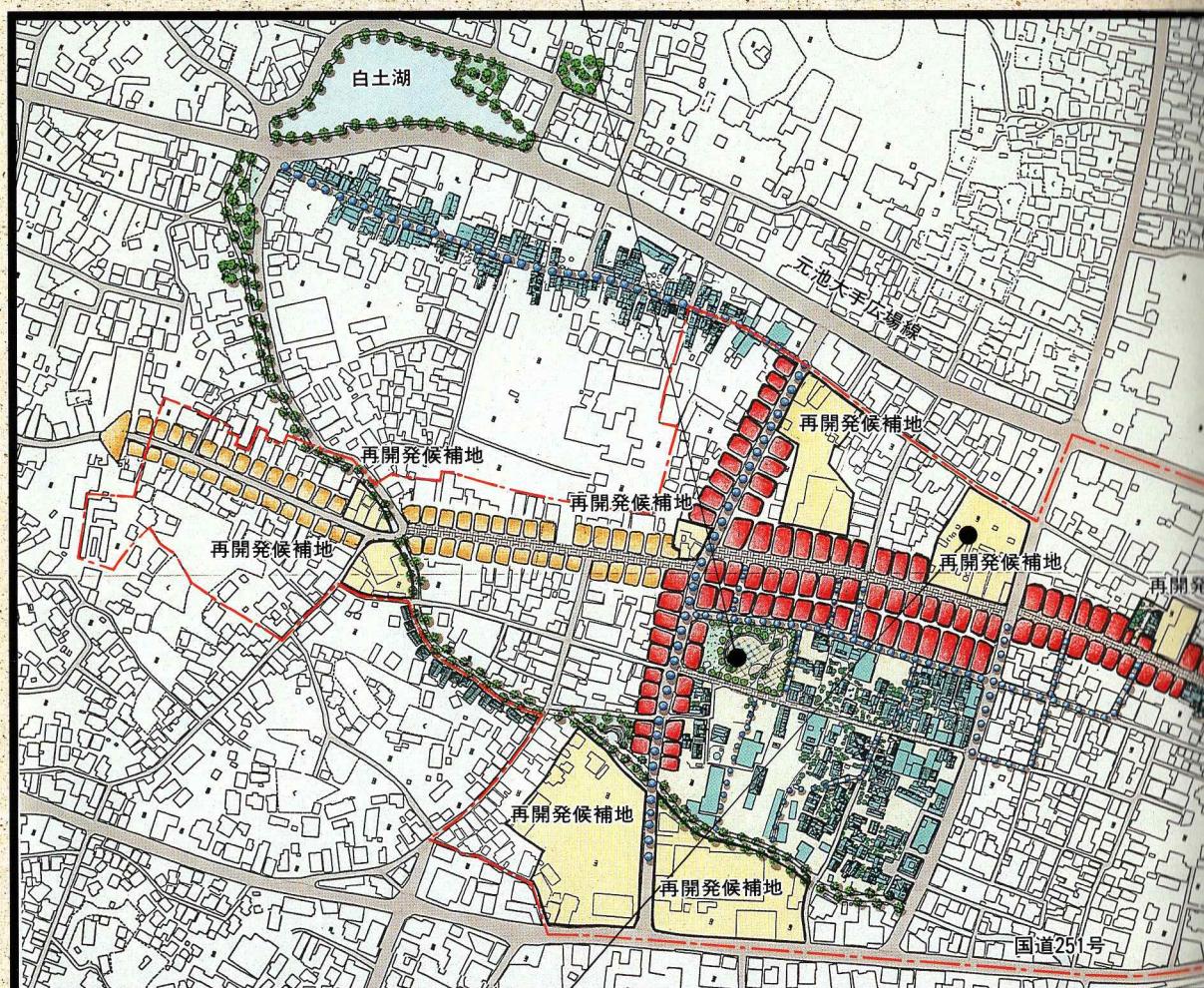
商店街の集客性を高めるために観光の核となり、かつ、商店街の活性化の核となるような施設として、“しまばら”を彷彿とさせる情報や商品を提供する島原ないし島原半島を代表する強力な機能を有する施設導入を検討します。(市街地再開発事業等)

市街地再開発事業を活用しますと建築設計費のほか、駐車場、広場、通路、エレベーター等の共用部分が補助対象となります。



□中央公園の整備イメージ

- 湧水をテーマとした魅力スポットの中心施設として、湧水の象徴的な表現が大切です。
- 観光客、買物客が集い、休息できる広場であることが必要です。
- イベントのできるオープンスペースが必要です。



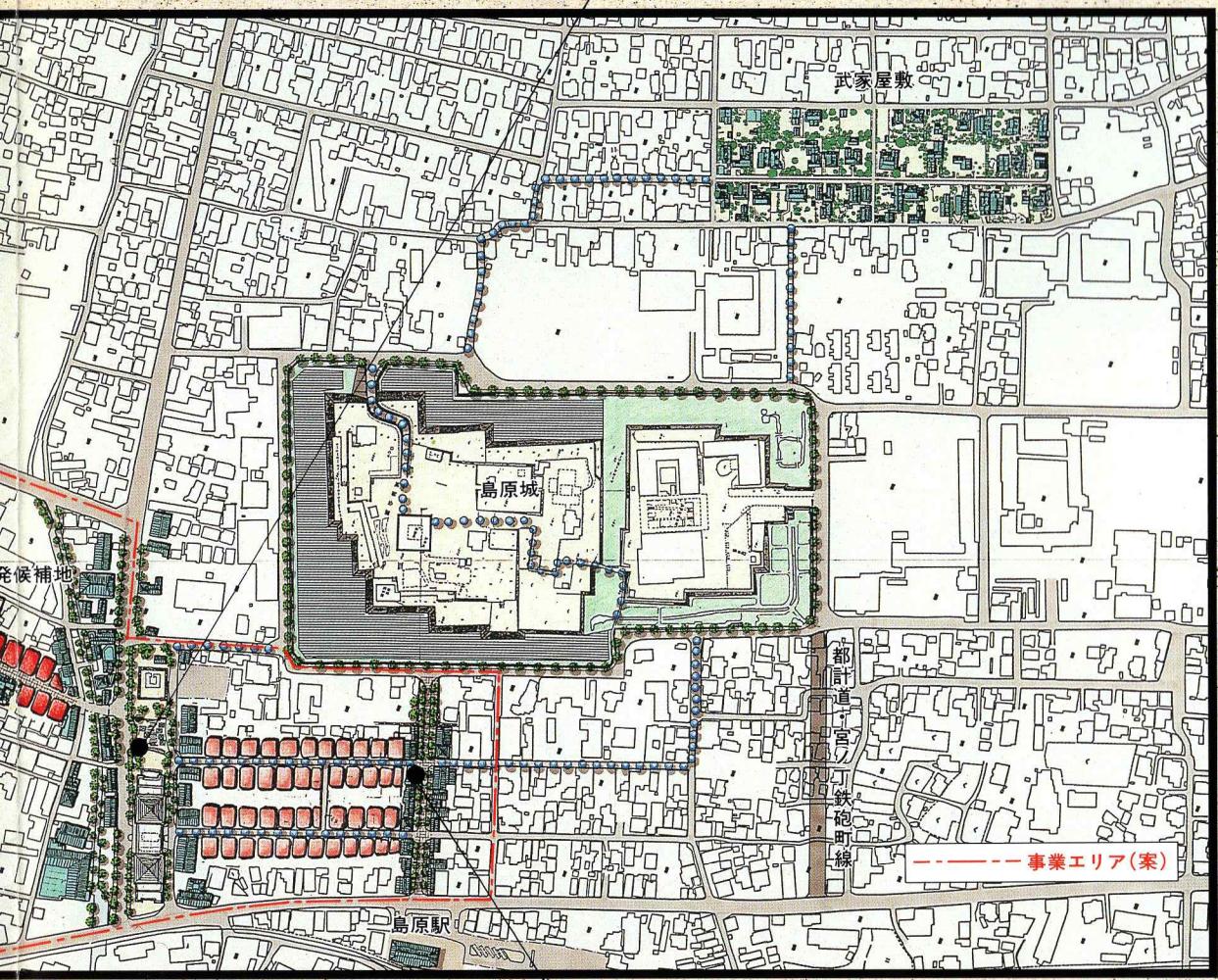
□核施設の導入機能イメージ

- 国光屋跡地の導入施設としては、半島全体を視野に入れた産業・観光振興の拠点施設として『島原半島総合ビジターセンター』を想定しています。例えば、島原特産品の手づくり体験や手づくり品の市の開催などが行える施設を考えています。



□大手広場の整備イメージ

- 日常的には①アーケード街の玄関口となる広場、②市庁舎前広場、③観光客の集散広場の機能が求められます。
- 非日常的には、初市や祝典、祭りなどのメイン会場となる広場であることが大切です。
- 構成要素としては、イベント広場、休憩スペース、湧水と緑、太陽の光と影などが考えられます。



□目抜き通りの整備イメージ

- 島原駅と島原城を結ぶ森岳商店街は、島原の目抜き通りとして、街なみ整備及び歩行者空間の整備を進めたいと考えています。例えば、街なみのデザインを城下町の風情を醸し出すものとし、湧水路などを整備し、島原の個性を表現したいと思います。



3 魅力スポットのネットワーク的整備

●鯉の泳ぐまちの整備

湧水をテーマとしたポケットパークの整備や街なみ整備によって、現在の点としてのスポットから線の魅力スポットへと強化することが必要です。そのためには、中央公園は鯉の泳ぐまちの中心施設(湧水をテーマとした都市広場)として再整備することが必要です。さらに、湧水路を利用した小径等を整備するとともに、街路や民地側建物等の街なみを整備することによって鯉の泳ぐまちの風情を創出していきたいと思います。(街なみ環境整備事業等)

●音無川の整備

音無川は、白土湖エリアと鯉の泳ぐまちエリアを結ぶ主要な歩行者ルートとして、水辺のプロムナード化を図ることが必要です。さらに、水辺のプロムナードを演出する街なみも整備することが重要です。(街なみ環境整備事業等)

●目抜き通りの整備

島原駅と島原城を結ぶ森岳商店街は、城下町・島原の玄関口にふさわしい風格を備えた通りとして整備することが望れます。具体的には、歩行者空間の充実、沿道建築物の外観、サイン、看板等のデザインコントロール、電線の地下埋設、湧水を活用した水による演出を検討します。(街なみ環境整備事業等)

●十八銀行跡地・水やしきの整備

水やしきの湧水のある魅力的な庭を活用し、市民や観光客が憩える施設を十八銀行跡地と一緒に整備が望れます。(優良再開発事業等)

街づくり協定が締結されると、次のようなことが補助対象として考えられます。

○住宅等及び敷地の修景に要する建築設計費

○住宅等修景費

○建築設備等修景費

○外構修景費

○色彩修景費

例えば、板塀・生け垣化傾斜屋根の設置、漆喰仕上げ化、屋外階段・高架水槽の被覆等が考えられます。

優良再開発事業を活用しますと駐車施設、緑地、広場等の共用部分が補助対象になります。

4 新規住宅建設の誘導

●モデルケース

新規住宅のモデルケースとして、音無川橋周辺に住宅の導入を想定します。(優良建築物等整備事業特定優良賃貸住宅等)

優良建築物等整備事業を活用しますと優良再開発事業とほぼ同様なものが補助対象になります。(駐車施設、広場等)

公共事業を主体とする事業です。

地権者等の関係者各位の理解と情熱で実現する事業です。

行政と地権者等の関係者各位の協力によって実現する事業です。



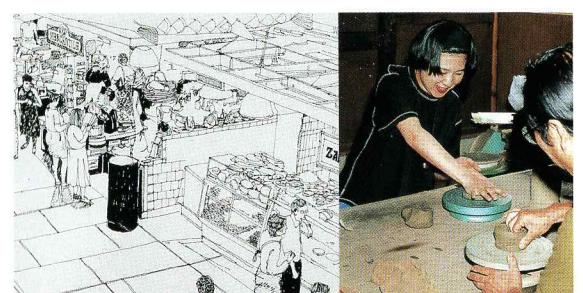
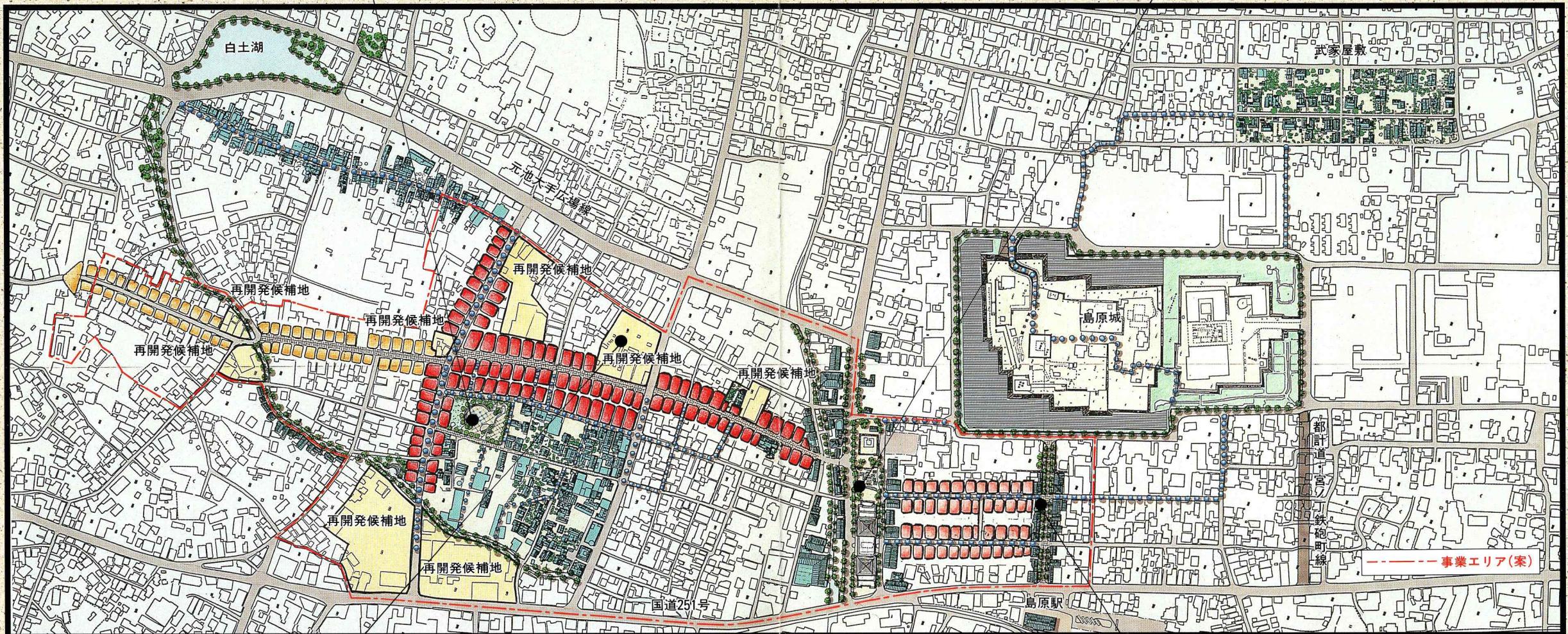
□中央公園の整備イメージ

- 湧水をテーマとした魅力スポットの中心施設として、湧水の象徴的な表現が大切です。
- 観光客、買物客が集い、休息できる広場であることが必要です。
- イベントのできるオープンスペースが必要です。



□大手広場の整備イメージ

- 日常的には①アーケード街の玄関口となる広場、②市庁舎前広場、③観光客の集散広場の機能が求められます。
- 非日常的には、初市や祝典、祭りなどのメイン会場となる広場であることが大切です。
- 構成要素としては、イベント広場、休憩スペース、湧水と緑、太陽の光と影などが考えられます。



□核施設の導入機能イメージ

- 国光屋跡地の導入施設としては、半島全体を視野に入れた産業・観光振興の拠点施設として『島原半島総合ビジターセンター』を想定しています。例えば、島原特産品の手づくり体験や手づくり品の市の開催などが行える施設を考えています。



□目抜き通りの整備イメージ

- 島原駅と島原城を結ぶ森岳商店街は、島原の目抜き通りとして、街なみ整備及び歩行者空間の整備を進めたいと考えています。例えば、街なみのデザインを城下町の風情を醸し出すものとし、湧水路などを整備し、島原の個性を表現したいと思います。